

# ウラル学会の歩み

(1971年~1998年)

1971年

11月28日 予備会合 (東京・本郷学士会館)

1972年

6月25日 第1回会合 (東京・一橋学士会館)

1973年

3月11日 第2回会合 (東京・一橋学士会館)

◆ 学会設立決定

4月 「ウラリカ1号」発行

- 論文: 1 Passive Transformation in Finnish 小泉 保  
2 Observations of the Function of the Conjugations  
in Samoyedic E. K. Ristinen  
3 フィン・ウゴル語の数詞 萩島 崇  
4 Suomen historian tutkimus ja lähdeaineisto  
Japanissa 百瀬 宏

展望: フィン・ウゴル祖語母音論 小泉 保  
書評、研究発表要約 (略) (菊川 丞、大野耕一郎、奥住晶子)

7月1日 第1回ウラル学会総会 (東京・一橋学士会館)

◆ 徳永康元初代会長就任

1974年

1月 「ウラリカ2号」発行

- 論文: 1 今岡先生を偲んで 徳永康元  
2 Suomen Kielen Partisiippirakenteen Subjektiosa  
庄司博史  
3 日本におけるカレワラ 菊川 丞  
4 プロト・ラップ論再考 井上紘一  
5 Japan's Relations with Estonia between the Wars  
百瀬 宏  
6 Some Problems of Magyar-East Relations in the  
Ninth Century 千賀 徹  
7 フィンランド語の関係代名詞 萩島 崇  
書評、研究発表要旨 (略) (Ádám T. Szabó、小泉 保、萩谷千枝子  
菊川 丞、高橋静男)

5月6日 第2回ウラル学会総会 (東京・公務員共済会館)

第1回研究発表会 (同上)

- |   |                         |       |
|---|-------------------------|-------|
| 1 | マジカル人と東スラブ人 — 9世紀を中心にして | 千賀 徹  |
| 2 | プロト・ラップ論について            | 井上紘一  |
| 3 | 呪言の文芸性 — 日本とフィンランドと     | 高橋静男  |
| 4 | カレワラの創世神話について           | 小泉 保  |
| 5 | 中世カレリア史の研究に寄せて          | 萩谷千枝子 |
| 6 | バルト・フィン研究の基盤として         | 菊川 丞  |
| 7 | ウラル諸民族関係の日本外交史料         | 百瀬 宏  |

1975年

6月28日 第3回ウラル学会総会 (東京・一橋学会館)

6月29日 第2回研究発表会 (同上)

- |   |                             |       |
|---|-----------------------------|-------|
| 1 | フィン・ペルム語における否定形             | 小泉 保  |
| 2 | フィンランド語動詞の時制と法              | 萩島 崇  |
| 3 | 日本語の動植物名の語源 — 特にウラル起源の語について | 藤原 明  |
| 4 | オビ・ウゴルの熊崇拝                  | 井上紘一  |
| 5 | 中世カレリア史の諸問題                 | 萩谷千枝子 |
| 6 | 「カレヴィボエク」研究の問題点             | 菊川 丞  |

7月

「ウラリカ3号」発行

- 論文:
- |   |   |             |
|---|---|-------------|
| 1 | Finno-Permic Negative Verbs                                   | 小泉 保        |
| 2 | ハンガリー語の長母音I   | 池田哲郎        |
| 3 | A magyar hang- és alaktan néhány kérdéséhez                   | Tálos Endre |
| 4 | Észrevételek a magyar szerkezettanhoz                         |             |
|   | 1. A magyar kérdő névmásról a határjelölésről                 | 深谷志寿        |
| 5 | Suomen ja viron temporaali-adverbaalien tarkastelua           | 庄司博史        |
| 6 | Toward Realizing Further Aims of Uralic-Japanese Co-operation | Lajos Kazár |
| 7 | Animals and Vegetables in Japanese and Uralian                | 藤原 明        |
- 展望: "フィン・ウゴル民族学" はありうるか 井上紘一  
 書評、研究発表要約 (略) (Ádám T. Szabó、菊川 丞)

9月9日~15日

第4回フィン・ウゴル学会議 (ハンガリー・ブダペスト)

◆ 会員参加者

徳永康元・小泉 保・萩島 崇・池田哲郎・深谷志寿  
 菊川 丞・井上紘一・神部武宣・谷本一之

## 1976年

- 6月26日 第4回ウラル学会総会（東京・一橋学会館）
- 6月27日 第3回研究発表会（東京・本郷学会館別館）
- 1 日本語とウラル語の親族名称 藤原 明
  - 2 チューズ考 井上紘一
  - 3 巨人伝説考 -- KalevipoegとSuur Tõll 菊川 丞
  - 4 トリアノン講和条約とハンガリーの民族問題 鹿島 裕
  - 5 1938年の日洪文化協定の成立事情 百瀬 宏
- 特別講演「ウラル諸語の録音テープの公開と解説」 小泉 保
- 7月 「ウラリカ4号」発行
- 論文：1 A Tavdai Vogul magánhangzórendszeréhez Tálós Endre
- 2 Gyümölcs 考 -- ハンガリー語の長母音II 池田哲郎
  - 3 歴史的ハンガリーの分割とハンガリー民族の直面した諸問題 鹿島正裕
  - 4 フィンランド語 olut（ビール）について 萩島 崇
- 討議：Some Problems of Finnish Cases 小泉 保
- 書評、研究発表要約（略）（Ádám T. Szabó、菊川 丞）

## 1977年

- 5月30日～10月12日（月曜日・水曜日）  
ウラル学会主催「フィンランド言語文化講座」（東京・国際文化会館）
- 6月25日 第5回ウラル学会総会（京都・京大楽友会館）
- ◆ 小泉 保第2代会長就任
  - ◆ 公開講演会
- 1 フィンランド民族詩カレワラ 小泉 保
  - 2 カレワラの熊祭り 井上紘一
  - 3 ハンガリーの民族音楽 谷本一之
- 6月26日 第4回研究発表会（同上）
- 1 言語接触の様相 -- ハンガリーとトルコ族の出会い 池田哲郎
  - 2 Suur Tõll再考 菊川 丞
  - 3 先史時代のフィンランドの岸壁画について 前田 潮
  - 4 ハンガリーのジプシー音楽（民謡） 谷本一之

## 1978年

- 6月18日 第6回ウラル学会総会（東京・一橋学会館）
- 第5回研究発表会（同上）
- 1 ハンガリー語の歴史的傾向 -- 内的展開と外的影響 池田哲郎

- |   |                          |      |
|---|--------------------------|------|
| 2 | マジダル語の親族名称               | 神部武宣 |
| 3 | フィンランド語名詞の語形変化の生成文法的記述   | 松村一登 |
| 4 | フィン語の分詞を核とした連体修飾句のタイポロジー | 庄司博史 |
| 5 | Lagusは何故Laxman評伝を書いたか    | 菊川 丞 |

1979年

7月8日

第7回ウラル学会総会（東京・一橋学会館）

第6回研究発表会（同上）

- |   |                       |      |
|---|-----------------------|------|
| 1 | フィンランド語の母音調和          | 相沢正夫 |
| 2 | フィンランド語における形態論と音韻論の重合 | 今津藤一 |
| 3 | フィンランド語の方言            | 庄司博史 |
| 4 | リーピのフォークロア            | 菊川 丞 |
| 5 | エストニア語の母音変化について       | 小泉 保 |
| 6 | 地域類型論の効用とその限界         | 池田哲郎 |
| 7 | トランシルバニアのマジダル人の生活     | 神部武宣 |

1980年

6月15日

第8回ウラル学会総会（京都・京大会館）

第7回研究発表会（同上）

- |   |                                    |      |
|---|------------------------------------|------|
| 1 | ハンガリー語の語順と主題評言構造                   | 深谷志寿 |
| 2 | フィン語分詞の名詞性について                     | 庄司博史 |
| 3 | フィン語の文節とモーラ                        | 今津藤一 |
| 4 | VirolahtiとVironnauha — フィンランド湾を隔てて | 菊川 丞 |
| 5 | フィン・ウゴル民族の民話における呪的逃走について           | 小泉 保 |

8月20日~27日

第5回国際フィン・ウゴル学者会議（フィンランド・トゥルク）

◆ 会員参加者

徳永康元・小泉 保・菊川 丞・井上紘一・神部武宣  
松村一登・庄司博史・芳野秀彦・荻島 崇

12月

「ウラリカ5号」発行

- |      |   |             |
|------|---|-------------|
| 論文：1 | On the Vowel Harmony of Erza-Mordvin                                | 小泉 保        |
| 2    | Typology of Finnish Attributive Constructions<br>Based on Particles | 庄司博史        |
| 3    | フィン語の音節構造とモーラ   | 今津藤一        |
| 4    | ハンガリー語とトルコ語との言語接触の—様相<br>— ハンガリー語の長母音III                            | 池田哲郎        |
| 5    | Some Comparable Terms Paired from the Uralic<br>Languages           | Lajos Kazár |

- 6 Észrevételek a magyar szerkezettanhoz  
 2 A magyar és a japán igék tranzitív-  
 intranzitív rendszerei 深谷志寿
- 7 Zur Frage der Nordisch-Lappischen sprachlichen  
 und kulturellen Beziehungen  
 Nelu Brădean-Ebinger
- 8 Az onogurok a Kínai forrásokban 千賀 徹
- 9 Mantsurian Kriisi ja Suomen suuret sanomalehdet  
 玉入健一

1981年

6月14日

第9回ウラル学会総会（東京・一橋学会館）  
 第8回研究発表会（同上）

- 1 フィンランド語の母音調和の示唆するもの 相沢正夫  
 2 ハンガリー語の動詞について 深谷志寿  
 3 ウラル学関係用語の日本語表記 荻島 崇  
 4 複合動詞の構成法 池田哲郎  
 5 フィンランド先史時代の鹿信仰 前田 潮  
 6 チュージ考 — ペルミフィンのチュージについて  
 井上紘一

10月

「ウラル学会通信」発刊

1982年

6月20日

第10回ウラル学会総会（東京・一橋学会館）  
 第9回研究発表会（同上）

- 1 ドプロフスキーとフィン・ウゴル学 千賀 徹  
 2 トルコ語からみたヴォルガ河中流域 — アルタイ学と  
 ウラル学の接点 池田哲郎  
 3 ウラル語の母音類型論 小泉 保  
 4 チェレミス語の疑似関係節 松村一登  
 5 日露戦争を歌ったエストニア民謡 菊川 丞

同日

徳永康元初代会長の古希祝賀会開催

1983年

3月19日

第1回新村出賞受賞

6月25日

第11回ウラル学会総会（大阪・関西外国語大学）  
 ウラル学講演会（同上）

- 1 コルピナ文庫について 徳永康元  
 2 カンテレ演奏 演奏 菊川由紀  
 解説 大東省三  
 3 ウラル語の動詞について 小泉 保

- 6月26日 第10回研究発表会
- |   |                  |      |
|---|------------------|------|
| 1 | マリ (チェレミス) 語の従属節 | 松村一登 |
| 2 | ウラル語の等位表現        | 庄司博史 |
| 3 | フィンランド学派と柳田国男    | 菊川 丞 |

- 11月 「ウラリカ6号」発行
- 論文: 1 Accent and Vocalic Quantity in Finno-Uglic  
小泉 保
- 2 Megjegyzések IV. Béla tatárjárás utáni  
külpolitikájáról  
千賀 徹
- 3 "Kalevipoeg" について  
菊川 丞
- 展望: ハンガリーの言語学  
早稲田みか

## 1984年

- 8月26日 第12回ウラル学会総会 (東京・一橋学会館)  
第11回研究発表会 (同上)
- |   |                          |       |
|---|--------------------------|-------|
| 1 | 先史時代水辺適応の比較 -- 北欧と北日本の場合 | 前田 潮  |
| 2 | ハンガリー語の従属節・形容詞構文の発達      | 深谷志寿  |
| 3 | ネネツ族の社会に対するトナカイ飼育の影響     | 佐々木史郎 |
| 4 | フィンランドの女流作家について          | 坂井玲子  |
- 「Uralic Studies 1号」(関西外国語大学国際文化研究所) 刊行

## 1985年

- 2月27日 小泉保会長、フィンランド文化財団の「リヨンロート・メダル」受賞
- 3月1日 小泉保会長、フィンランド政府の「カレワラ銀メダル」受賞
- 6月16日 第13回ウラル学会総会 (名古屋・中部大学三浦会館)  
第12回研究発表会 (同上)
- |   |                   |      |
|---|-------------------|------|
| 1 | ウラル語の語順について       | 小泉 保 |
| 2 | ハンガリー語の語順について     | 深谷志寿 |
| 3 | カレワラ150年祭記念シンポジウム |      |
- 発題者: 小泉 保 「日本におけるカレワラ研究」  
菊川 丞 「カレワラとカレビボエグ」  
荻島 崇 「日本におけるカレワラ研究資料」

- 7月24日~30日  
第6回国際フィン・ウゴル学会議  
(ソ連邦コミ自治共和国・シクチプカル)

### ◆ 会員参加者

小泉 保・菊川 丞・井上紘一・神部武宣・庄司博史  
松村一登

- 10月21日~25日  
ウラル学会後援「日本カレワラ150年祭」

- 21日 東京会場 (霞が関・東海大学校友会館)  
 記念講演  
 1 挨拶 ヤーッコ・ヌンミネン (フィンランド文部次官)  
 2 カレワラ紹介 小泉 保 (大阪外国語大学)  
 3 カレワラの解釈：歴史的か神話的か  
 ラウリ・ホンコ (トゥルク大学)  
 4 文学芸術作品としてのカレワラ  
 カイ・ライティネン (ヘルシンキ大学)  
 記念コンサート  
 カレワラ・ロマン主義とフィンランドのピアノ音楽  
 舘野 泉 (ピアニスト)

- 22日 記念講演  
 無慈悲なポホヨラの美女と求婚者たち ベイヨ・メリ (作家)  
 カンテレ演奏 演奏 菊川由紀  
 シンポジウム 「叙事詩の世界」  
 司会 大林太良 (東京大学)  
 パネリスト ラウリ・ホンコ (トゥルク大学)  
 田中克彦 (一橋大学)  
 吉田敦彦 (学習院大学)

- カレワラ関係図書展示  
 23日 平塚会場 (東海大学・松前記念館)  
 挨拶 ヤーッコ・ヌンミネン  
 講演 ベイヨ・メリ  
名古屋会場 (名古屋国際センター)  
 講演 小泉 保、ラウリ・ホンコ、カイ・ライティネン

- 25日 関西会場 (関西外国語大学)  
 挨拶 ヤーッコ・ヌンミネン  
 講演 小泉 保、ラウリ・ホンコ、カイ・ライティネン

1986年

6月22日

第14回ウラル学会総会

(東京・東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所)

第13回研究発表会 (同上)

- 1 フィンランド語における文法機能と格形態の関係について  
佐久間淳一
  - 2 ジリエンとは何ぞや  
井上紘一
  - 3 ある亡命詩人の生涯 — マリエ・ウンデルの場合  
菊川 丞
  - 4 日露戦争以前の日本・フィンランド関係について  
阿部唱一
- ビデオ映写「エストニアの歌唱祭」 解説 庄司博史

同日 徳永康元初代会長の「ハンガリー人民共和国星辰勲章」受勲記念祝賀会  
開催

12月 「ウラリカ7号」発行(新村賞受賞記念号)

論文: 1 Narrative Moods in Finno-Ugric 小泉 保

2 Adverbial Construction in Kola-Sami

László Szabó

3 The Word Order of English Compared with the  
Hungarian

早稲田みか

4 Uralist Erik Laxman について

菊川 丞

## 1987年

6月21日

第15回ウラル学会総会(名古屋・椋山女学園大学)

第16回研究発表会(同上)

1 ヒーシの鹿と鬼鹿毛 — 鹿を追う狩人の神話 志水義夫

2 ケット族の創世神話 荻原真子

3 日本におけるシベリウスの受容について 阿部唱一

4 膠着的言語における動詞の意味分析 — ウラル諸語と  
アルタイ諸語の場合

池田哲郎

5 ウラル語の指示代名詞について

小泉 保

6 アルタイ山での発掘調査

前田 潮

討論: 「ウラル語の格名称について」

## 1988年

6月19日

第16回ウラル学会総会(東京・一橋学会館)

第15回研究発表会(同上)

1 フィンランド語における主語・目的語について 佐久間淳一

2 ハンガリー語の語順について 早稲田みか

3 民俗と音楽 — Eduard Rubin の場合 菊川 丞

4 植物名称から見た系統論と言語接触 池田哲郎

## 1989年

6月25日

第17回ウラル学会総会(京都・京大会館)

第16回研究発表会(同上)

1 中国エウエンキ調査報告 井上紘一

2 フィンランド語の数量指示文について 佐久間淳一

3 ハンガリー語の教授の問題点 岩崎悦子

4 ハンガリー語初期文献の研究 — 文献学的処理及び

北ユーラシアからみたその構文性

池田哲郎

12月

「ウラリカ8号」発行

論文: 1 On the Deictic Function of Uralic Demonstratives

小泉 保



- 2 Nouns with Possessive Suffixes in Ter-Sami Sentences Szabó László
- 3 膠着語に於ける動詞の仕組と意味 池田哲郎
- 4 民俗学と音楽家 -- Eduard Tubin について 菊川 丞

## 1990年

6月24日

第18回ウラル学会総会 (東京・成蹊大学)

第17回研究発表会 (同上)

- 1 トナカイ遊牧系サミ人のアイデンティティ -- その四つの要素について 葛野浩昭
- 2 A. H. Tammsaare の文学とエストニアのフォークロア 菊川 丞
- 3 エストニア語の代名詞の目的語 松村一登
- 4 ウゴル諸語母音構造の地域性 池田哲郎
- 5 ウラル語の語順再考 小泉 保

8月27日~9月1日

第7回国際フィン・ウゴル学会議 (ハンガリー・デブレツェン)

◆ 会員参加者

小泉 保・菊川 丞・荻島 崇・井上紘一・神部武宣

松村一登・庄司博史・石本礼子・池田哲郎・早稲田みか

「Uralic Studies 2号」 (関西外国語大学国際文化研究所) 刊行

## 1991年

6月23日

第19回ウラル学会総会 (名古屋・TCLCランゲージ・アカデミー)

第18回研究発表会 (同上)

- 1 北ユーラシアの膠着的言語に見える接尾辞の子音 池田哲郎
- 2 ウラル諸語の条件文について 小泉 保
- 3 Jakob Hurt の仕事 菊川 丞
- 4 Erdély エルデーイ (トランシルヴァニア) のハンガリー人社会 -- ビデオとスライドによる1990年の報告 石本礼子・庄司博史

## 1992年

6月29日

第20回ウラル学会総会 (東京・一橋学会館)

第19回研究発表会 (同上)

- 1 北ユーラシア音韻構造論 池田哲郎
- 2 エストニア語の接格 (adessive) は場所を表さない 松村一登
- 3 チェレミス語の言語接触について 小泉 保
- 4 ハンガリー語学習者にとっての igekötő 岡本真理

- 12月 5 松村武雄のカレワラ 菊川 丞  
「ウラリカ9号」発行  
論文：1 Object-Verbal Constructions in Uralic 小泉 保  
2 The Main Features of Kola-Sami: A Linguistic and Folkloristic Summary Laszlo SZABO  
3 Negation of Past Actions in Ter-Sami Laszlo SZABO  
4 Norjansaamen verbinjohtimista 吉田欣吾  
5 北ユーラシア音韻構造論。 膠着語に於ける動詞の仕組と意味II 池田哲郎  
6 松村武雄とフィンランド神話 菊川 丞  
書評 (略) (池田哲郎)

### 1993年

- 6月19日・20日 第21回ウラル学会総会・第20回研究発表会  
19日 ビデオ上映と解説 (大阪・関西外国語大学)  
1 エルデーイ (トランシルヴァニア) のハンガリー社会  
解説 石本礼子・早稲田みか  
2 Winds of the Milky Way (Linnutee tuuled)  
解説 庄司博史  
20日 第21回ウラル学会総会 (大阪・関西外国語大学)  
第20回研究発表会 (同上)  
1 フィンランド語の受動形について — 能動的機能 吉見昌貢  
2 ハンガリーにおける Becézett nevek (愛称) について 前谷澄人  
3 19世紀エストニアの知識人ヤーコブ・フルトについて 寒水明子  
4 サーミ語統辞にみられるゲルマン性 — フィン語との対比において 庄司博史  
5 フィンランド語の従属節と主題について 佐久間淳一  
6 フィンランド人の日本語学習のエラー分析からみた日本語・フィン語対照研究試論 — 日本語の「格助詞」とフィン語の「格」に関して Riikka Länsisalmi  
7 ウラル語の動詞活用の起源と一般言語学的問題 池田哲郎

### 1994年

- 6月19日 第22回ウラル学会総会 (東京・一橋学会館)  
第21回研究発表会 (同上)  
1 日本語とフィンランド語の鼻子音の比較 — リズムとタイミングに関する一考察 伊勢井敏子

- 2 マリ語の過去形 田中孝史
- 3 ハンガリー語接頭辞研究史におけるブデンツ・ヨーゼフ 岡本真理
- 4 フィンランド叙事詩「カレワラ」の課題婚について 中村恵子
- 5 中世北歐社会のサーミ貢租 — ノルウェーにおける意義について 沖野壺古

12月

「ウラリカ10号」発行

- 論文：1 On the Accentuation of Volga-Finnic 小泉 保
- 2 フィンランド語と北サーミ語の名詞派生接辞 吉田欣吾
  - 3 Distribution of Possessive Suffixes and Genitive Forms in the Finnish Language 佐久間淳一
  - 4 Budenz József's Role in the Study of the Hungarian Verbal Prefixes 岡本真理
  - 5 ウラルの動詞活用と北ユーラシア 池田哲郎
  - 6 リヴォニア民族誌 — 1993年、94年晩夏 菊川 丞
- 紹介（略）（早稲田みか）

1995年

6月24日

第23回ウラル学会総会（名古屋・椋山女学園大学）

第22回研究発表会（同上）

- 1 ウラル系およびアイヌの熊祭りの比較 大西智子
- 2 19世紀ハンガリー言語改革 田代直也
- 3 ウゴル語における動詞形態論について — 機能的アプローチから 野瀬昌彦
- 4 「音節量」による音節比較 — 日本語とフィンランド語の場合 堀 誉子美
- 5 フィンランド語のモダリティー表現 — 日本語との（比較）対照 真鍋富美子
- 6 マリ語の過去形（2） 田中孝史

1996年

6月29日

第24回ウラル学会総会（大阪・国立民族学博物館）

第23回研究発表会（同上）

- 1 中世ハンガリーにおける学芸文化について 前谷澄人
- 2 エストニア・ヴォル語の使用に関する児童・生徒の意識調査より 寒水明子
- 3 ハンガリー語における名詞 — 動詞の連続性に関する研究：特に動詞側からの位置づけについて 野瀬昌彦

- 4 日本語・フィンランド語における呼称詞使用の対照研究  
Riikka Länsisalmi
- 5 19世紀ハンガリー言語論争における二つのOrtológia について  
岡本真理
- 映画上映 1 エストニア・セトゥの豚屠殺儀礼  
2 丸木舟 (エストニア制作映画)

1997年

6月28日

第25回ウラル学会総会 (東京・成蹊大学)

第24回研究発表会 (同上)

- 1 ハンガリー語の表現 Szeretnék の意味変化について —  
文法化の観点から 野瀬昌彦
- 2 ハンガリー語の接動詞 (igekötő) について — その空間的  
意味から 大島 一
- 3 フィンランド語の複数属格・分格における語尾異形態の  
分布について — コーパスデータからの視点 千葉庄寿
- 4 フィンランド語の従属節について 佐久間淳一

1998年

7月4日

第26回ウラル学会総会 (名古屋・椋山女学園大学)

第25回研究発表会 (同上)

- 1 ハンガリー語の関係節の人称照応について 田代直也
- 2 ハンガリー語の他動詞性について — ハンガリー語はなぜ  
ウラル語なのか 池田哲郎

特別講演

『Mordvin: "Sanskrit of the Finno-Ugric Languages",  
Main Features of its Structure』

ザイツ・ガーボル (バズマニ・ペーテル・カトリック大学)

研究発表会25回記念講演

『ウラル学会25年の歩み — 日本のウラル学研究』 小泉 保